

科目名	音楽 I	学科・学年・学級	普通科・1学年・全クラス（選択）
		単位数	2単位（週2時間）
使用教科書・副教材等		〔教科書〕 高校生の音楽1（教育芸術社）	

### 1 学習目標

- 音楽の諸活動を通して、創造的な表現の能力を伸ばし、鑑賞の能力を高めるとともに、音楽に対する豊かな感性と音楽を愛好する心情を養います。
- 音楽や芸術文化への理解を深め、主体的な学習態度を身に付けるとともに、生涯音楽を愛好する心情を養います。

### 2 学習方法

音楽 I では、生涯にわたって音楽を愛し、音楽と共に心豊かな人生を過ごすための基礎作りに取り組みます。歌うことの楽しみはもちろん、器楽、さらにはジャンルに捕らわれない世界各地の音楽を鑑賞し、音楽の特徴や文化の違いなどを学んでいきます。音楽を通して、自分の心を見つめ、感性を豊かにし、音楽をする喜びや感動を味わい、積極的に参加しましょう。

### 3 学習評価

#### (1) 評価の観点と方法

評価 観点	評価の観点	評価の方法
音楽への 関心・意欲・態度	音や音楽への興味・関心を持ち、意欲的・主体的に表現や鑑賞・技能の習得をし、その喜びを味わおうとしているか。	・学習状況の観察 ・課題の提出状況 ・実技テストへの取組状況
音楽表現の創意工夫	曲想を感じ取り、創造的に表現する技能を身に付けているか。	・実技テストの内容 ・自己評価の内容
音楽表現の技能	音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、基礎的な表現の技能を身に付けているか。	・実技テストの内容 ・自己評価の内容
鑑賞の能力	多様な音楽に興味・関心を持ち、美しさを味わっているか。音楽の文化的背景を十分に理解し、楽曲を聴き取っているか。	・鑑賞プリントの内容 ・相互評価の内容 ・鑑賞の感想の内容

#### (2) 各学期及び学年末の評価

各学期の評価は、実技テスト、授業態度、課題の提出状況を総合して行います。学年末の評価は、1・2・3学期の評価を平均して行います。

### 4 学習のポイント

- 道具の準備や予習課題をして、授業に臨みましょう。
- 実技や実習においては、主体的な態度で積極的に学習しましょう。

5 学習計画(予定)

月	学 習 項 目	学習のねらい	学 習 活 動
4	オリエンテーション 校歌	<ul style="list-style-type: none"> <li>歌う喜びと、楽しさを身に付け、発声の基本を学習します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業内容、学習方法について確認します。</li> <li>校歌の練習をします。</li> </ul>
5	<校歌テスト> 世界の歌	<ul style="list-style-type: none"> <li>歌詞の内容や曲想を理解し、表現できるよう学習します。</li> <li>読譜力を高める学習をします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発声の原理を知り、正しい発声方法を身に付けます。</li> <li>写譜を行い、正解に楽譜を読む力を高める学習をします。</li> </ul>
6		<ul style="list-style-type: none"> <li>曲種に応じた発声方法を身に付けます。</li> <li>世界各地の音楽に触れ、文化の違いなどを把握し、表現できるように学習します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの国の音楽の特徴や文化の違いを整理します。</li> <li>鑑賞では、バロック時代の作曲家の音楽に触れていき、鑑賞能力を養います。</li> </ul>
7	<独唱テスト>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伊語の発音の特徴を把握し、表現の工夫をします。</li> </ul>	
9	劇の音楽  <二重唱テスト>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミュージカルの歴史を学習することで、人々の生活の変化を理解します。</li> <li>劇中に音楽が使われる効果を理解し、歌で表現する喜びを体験します。</li> <li>人前で演奏する楽しさを味わいます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミュージカルの歴史を学習します。</li> <li>ミュージカルを鑑賞します。</li> <li>二重唱に演出をつけ表現し、ミュージカルの効果を体験します。</li> </ul>
10	器楽1 (ギター)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ギターでは、単旋律の簡単な曲から練習し、ギターに慣れ、演奏することの喜びを知ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単旋律の練習を通して、奏法を学習します。</li> <li>調弦の方法を学習します。</li> </ul>
11	言葉と音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉と旋律の関係を学習し、フレーズを豊かに表現します。</li> <li>合唱の醍醐味を味わい、より豊かな表現を学習します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鑑賞では、古典派の作曲家の音楽に触れていき、鑑賞能力を養います。</li> </ul>
12	<ギター独奏テスト> 器楽2	<ul style="list-style-type: none"> <li>コードの仕組みを理解し、C・G・Fのコードを演奏します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コードネームについて学習します。</li> </ul>
1	<二重奏テスト> 日本の歌	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本語の美しさに気付き、伝統的な音楽の発声法で歌います。</li> <li>世界の音楽との比較をし、日本の音楽の特徴を感じ取ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の歌曲に触れ、日本語の美しさを表現します。</li> <li>日本の伝統的な発声の特徴などを把握し、表現します。</li> </ul>
2	<独唱テスト> 器楽2 (箏)  <箏独奏>	<ul style="list-style-type: none"> <li>箏では、簡単な曲を演奏し、日本の伝統的な音楽を体験的に学習します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調弦の方法を学習します。</li> <li>箏の奏法を学習します。</li> <li>鑑賞では、日本の伝統音楽に触れ、鑑賞能力を養います。</li> </ul>
3	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統音楽の種類と特徴を把握し、表現できるよう学習します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の成果を確認します。</li> </ul>